

ネット印刷の raksul [ラクスル] | 名刺、チラシ…激安で印刷

Page 1 of 1

領収書

日付: 2020年7月02日
領収書番号: R-200630348134

小倉 健一 御中

ラクスル株式会社

〒141-0021 東京都品川区上大崎2-24-9 アイケイビル 1F
tel: 03-4577-9200 mail: contact@raksul.com**¥27,000-**但し 商品代として
上記金額を正に受領いたしました。

ご注文番号	商品名 / 商品仕様	部数	出荷日	金額
200630348134-01	(議会報告2020春夏号) チラシ・フライヤー、A3、両面カラー、 光沢紙(コート)、標準:90kg、折り加工: 2 つ折り(センター折り)	3,000部	2020年 7月2日	¥24,085

注文内容:	商品:	¥24,085
	データチェックお急ぎ便:	¥460
注文合計:		¥24,545
消費税:		¥2,455
ご請求合計金額:		¥27,000

お支払い方法: クレジットカード

ネット印刷の raksul [ラクスル] | 名刺、チラシ…激安で印刷

Page 1 of 1

領収書

日付: 2020年10月06日
領収書番号: R-201005722536

小倉 健一 御中

ラクスル株式会社

〒141-0021 東京都品川区上大崎2-24-9 アイケイビル 1F
tel: 03-4577-9200 mail: contact@raksul.com**¥9,804-**但し 商品代として
上記金額を正に受領いたしました。

ご注文番号	商品名 / 商品仕様	部数	出荷日	金額
201005722536-01	(令和2年9月議会報告) チラシ・フライヤー、A4、両面カラー、 光沢紙(コート)、標準:90kg	3,000部	2020年 10月6日	¥9,730

注文内容:	商品:	¥9,730
	データチェックお急ぎ便:	¥460
注文合計:		¥10,190
キャンペーン値引き:		¥-1,277
消費税:		¥891
ご請求合計金額:		¥9,804

お支払い方法: クレジットカード



佐野市議会議員 おぐら健一 議会報告

令和二年度に入り新型コロナウイルスの影響下、短縮形態で6月議会閉会しました。昨年の台風災害後の普及復興も継続中。大雨等災害対策の強化も同時進行、世界的社会変動と真摯に向き合っています。

2月議会

反対しました

佐野市長等の給与・議員報酬引き上げの
条例改正（議案第16号）に**反対**
20対3賛成多数（反対者：鶴見議員・岡村議員・小倉3名）

根拠

人事院勧告から閣議決定は10月11日。これは台風被害・新型コロナ前の事。国の流れ（準拠）で決定に疑問。期末手当引き上げは市民理解得られません。

臨時議会前から提案

要望しました

新型コロナ対応に議員報酬の削減
→コロナ対策会議を経て5%削減を6ヵ月間

決定(7月~)

6月議会

実現しました

補助制度新設：「**崩落土砂等撤去支援事業**」
対象は概ね2メートル以上の災害復旧工事

— これまでの日程 —

2月議会 2/28(金)~3/23(月) 25日間

臨時議会 5/11(月) 臨時議会 5/21(木)

6月議会 6/5(金)~6/15(月) 11日間

経済文教常任委員会 6/9(火)

他、佐野市議会基本条例策定委員会※

※会派に属さない議員代表として出席

十二月・二月議会から
崩落箇所現場現況を
伝え、重ねて崩土等除
去の補助制度をつくる
よう訴え続けました



小さなことからお気軽に声かけ下さい。

佐野市議会議員 おぐら健一

〒327-0102 栃木県佐野市出流原町2120

携帯：090-6850-0939

メール：nippon-kenni-1978@ezweb.ne.jp

討議資料



ツイッターブログ

2月議会 おぐら一般質問

1. 災害対応について

質問①：「被災宅地危険度判定結果」

都市建設部長答弁： について

台風第19号に伴う判定実施件数は
3件。危険宅地2件（鉢木町・豊代町）

要注意宅地1件（秋山町）となっています。なお居住場所を移されている世帯は2世帯（市営住宅）。一時避難されている状況です。

質問②：栃木市の崩土等除去・復旧補助金のような補助制度、事業等の早急な設置が必要と考えます。見解を伺います。

都市建設部長答弁：被災箇所の復状況や栃木市等の事例を参考にいたしまして今後検討してまいります。



6月議会 補正予算にて実現しました！今後の災害に適応されます！

2. 小中一貫校整備計画による環境の変化について

質問：あその義務教育学校開校が4月から開校。

閉校後の学校施設の災害時における機能・運営について
どのようにお考えでしょうか。

教育総務部長答弁：閉校後の学校施設につきましては、指定避難所として継続利用することを十分に考慮いたしまして、地元町会や関係部署と調整を図ってまいります。

3. デマンド交通（バス）※事業について

質問：多くの高齢者の方が関心を持たれていると思います。

より丁寧な周知方法についてどのようにお考えでしょうか。

市民生活部長答弁：今後は広報誌や回覧等による周知に加え、町会の会議や高齢者の集まりなどに職員が出向き、利用方法について丁寧な説明、周知を図ってまいります。



※デマンドバス・・・利用者の要求に応じて運行するバス

6月議会 おぐら一般質問

1. 新型コロナウイルスの状況下における災害対策について

質問：新型コロナ対策避難所運営訓練などの実施について。

行政経営部長答弁：避難所内での感染拡大や職員の安全管理面においても非常に重要であり実施しなければならないと考えております。

6/24 開設担当職員リーダー講習会が実施されました！

現在避難所担当職員は 174 名（58 避難所に 3 名ずつ配置）

体調不良者用の避難所 4 カ所①城北地区公民館②赤見地区公民館③田沼地区公民館④葛生地区公民館 7 月配布ハザードマップと併せ感染拡大防止の避難対策をご検討下さい。

2. 児童生徒の新型コロナウイルスの影響について

質問①：5 月の段階的登校期間中の自主欠席を含む児童生徒の登校状況を伺います。

教育長答弁：1 日以上欠席の児童生徒数は市内全学校 8212 名中 672 名おりました。全体の約 8%にあたります。

質問②：部活動では最終学年生が最後の大会、舞台を失っています。生徒たちの心のケア、機会の確保についてどうお考えか。

教育長答弁：密接を避けられない一部のスポーツを除いて 7 月 11 日に大会を実施いたします。心のケアについてはスクールカウンセラーによるカウンセリング等活用して参ります。

3. 新型コロナ終息後の観光振興について

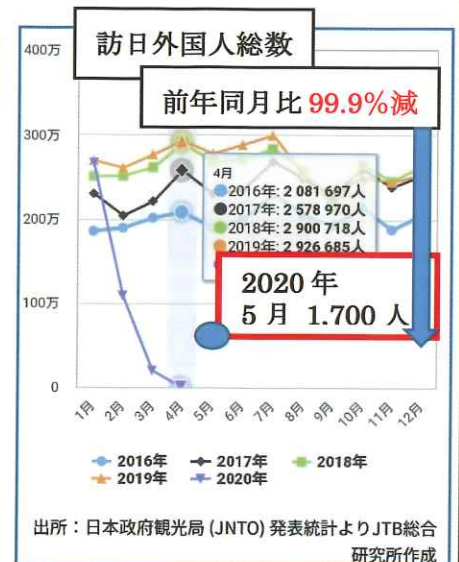
質問：市の観光振興を今後の展開は。

観光スポーツ部長答弁：

国では国内に向けた観光需要喚起策「Go To Travel キャンペーン」の実施予定。このキャンペーンと連動し、体験を求める「コト消費」を中心にキャンペーンや SNS による情報発信を行ってまいります。

再質問答弁：ロケ地マップを作成し市内散策を楽しんで頂くことから新たな観光誘客を図っていきたくと考えています。

ロケ地は切り口。永続的地域の自然魅力に特化すべき。



おぐらの注視ポイント

その 1. 新型コロナ感染症に関する問い・回答

質問テーマ：「終息長期化の想定から事業見直し」

問①市内全小中学校が施設一体型となる後期計画

の方向性見直し、分散型にした方が良いのでは。

答（教育総務課） 後期計画は本市が研究を深めてきた小中一貫教育の教育的効果を全ての児童生徒がより一層享受できる最も良い教育環境は施設一体型の義務教育であるという考えに基づき策定されたものです。今後も動向を踏まえコロナウイルス対応市内全ての後期計画は 25 年間という長期の計画となっているため、現時点では、見直しは考えておりません。



今春開校
「あそ野学園義務教育学校」

おぐら私見 災害時の避難所や地域、財政的側面も関係します。4月開校のあそ野学園義務教育学校がどのような。まず児童生徒のメンタル面他、安全安定の教育環境等、総合的検証が必要と考えます。

問②出流原 PA 周辺総合物流開発整備構想に

ついて整備計画を抜本的に見直すべきでは。

答（政策調整課） 新型コロナ感染症は、未だ収束の兆しが見えない状況にあり、今後の経済状況も先行きが不透明となっています。こうした状況下、市の事業全体の見直しも必要となっておりまいますので、今後の推移を的確に捉えながら検討させていただきたいと考えております。

おぐら私見 今後の国内の経済情勢の想定に欠かせない要点は、国外から国内（外需から内需）へ長期的構えの有無。土地利用に財政的加圧のないよう新たな優位環境を捉え、計画転換が必要と考えます。

財務省（6月17日速報）令和2年5月分貿易統計
貿易総額は 対前年同月比 輸出は 28.3%減の 4兆 1848 億円
輸入が 26.2%減の 5兆 182 億円
貿易収支（輸出－輸入）は 8334 億円の赤字。



出流原スマートインター
発掘調査終了 2022 年開通予定

その2. 保育所整備計画の変更（民間移管※への引継ぎ保育の充実のため）

区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
赤見城	R3.3.3 1 閉園	R3.4.1 石塚へ統合	R4.4.1 民営化
石 塚		R3.4.1 赤見城と統合	石塚・吉水
吉 水		単 独	2 園統合

◎保護者説明会は7月予定。※現在、民間の運営事業者募集のお知らせ中。募集要項は9月予定。

おぐら私見

民間の細やかな運営も期待されますが、大切なことは安定した保育環境の維持。保育士の労働環境も含め公的な目で運営事業者選定が行わなければなりません。そして令和4年の統合設営地。赤見地区の寺久保町公民館から新吉水地区コミュニティセンターまでの距離は9キロ。子育ては地域と共にあります。これから住まうための大きな要素。保育環境を地域側からも捉え注視しなければなりません。



石塚保育園

R2.6/1 現在	園児数	／	定員
赤見城保育園	28	／	42
石塚保育園	40	／	58
吉水保育園	55	／	70



おぐら健一 議会報告

9月15日～30日佐野市緊急事態宣言発令。
「今何をすべきか。」昨年の災害から行財政も深刻に影響。対策の徹底、事業見直し等を行い佐野市の安心安全を守らねばなりません。

【令和2年9月9日一般質問】

1. 出流原PA周辺総合物流開発構想について

おぐら質問（要約）

基本構想書の防災ゾーンは区分に限らず本市が懸案すべき土地利用と思います。以降の構想についてどのようにお考えでしょうか。

岡部市長 答弁（抜粋）

防災への対応については、市民の安全・安心な生活を確保する上で**大変重要な事項**ですので、今後、市の**防災拠点としての整備**を、Fゾーンも含め市全体で検討したいと考えております。

→市長答弁を踏まえ

観光・農業などもゾーンによっては土地利用の方向転換を強く要望しました。

経緯

【出流原PA周辺総合物流開発整備推進事業】

- ・平成29年2月
- ➡右の基本構想（平成28年3月策定）※をもとに1,670万円新規事業として予算計上。
- ・平成29年7月新規事業化箇所決定。
- ・平成31年2月基本計画（Aゾーン）策定。
- 事業費：28億1250万円 終了年：令和6年
- 利用面積：10.8ha（構想約100haの一部）
- ・令和2年9月末現在Aゾーン基本設計策定中。



※平成28年3月当初からの基本構想（A～F、約100ha）

議会要望書に愕然

がくぜん

9/23（決算最終日）。議会から行政へ要望書が提出。その内容は納得のいく内容ではありませんでした。

【出流原PA周辺総合物流開発整備推進事業について】

「当初の予定通り計画的に」

「遅滞なきよう積極的な開発に努められたい」の文言。

決算審査での取り扱いはAゾーン。しかし、Aゾーンという言葉も、情勢の変化を捉えた言葉でもありませんでした。当初の予定というのは当初構想の計画（100haの物流拠点整備）時点のことと意味されます。B～Fも変わらず進めていく要望となります。

令和2年に入りコロナによる佐野インランドポートのコンテナ取扱量は減少（昨年比2～3割減）。また、災害後コロナ禍の行財政に余裕はありません。世界的な産業変容から土地利用の方向転換が必要であり、多額の事業費（Aゾーンのみ約28億）からも積極的な開発は現実的ではありません。コロナ対策等、真に求められる事業優先し予算執行がなされるべきであります。

反対意見（岡村議員、小倉）を述べるも、理事会の協議を経て賛成多数（反対者：鶴見議員、岡村議員、小倉）で可。以降も継続注視して参ります。

2. 赤見城保育園、石塚保育園、吉水保育園の三園統合について

おぐら質問（要約）

三園統合後の保育事業移管先の民間事業者募集が2か月間、申し込みがない状況。建設地の提案に厳しさがあるのでは。現石塚保育園の建替え、市営住宅近辺も含めお考えは。



【赤見城保育園（建築は昭和50年4月）】

令和3年3月閉園予定。

令和3年4月石塚保育園へ統合。

以降段階的に

令和4年吉水保育園と3園統合の計画。

（初期の計画では吉水と堀米で統合、赤見城と石塚と新合で統合の予定でした。）

令和2年9月末現在、申込み提出事業者について選定委員会にて協議中。

こども福祉部長 答弁

協議の結果、石塚市営住宅の入居状況、石塚保育園東側駐車場の使用状況から、民営化する時期までに候補地として提供することは難しいとの結論となり建設対象地としませんでした。また統合三園地域に統合園を建設可能な面積の公有地がなく、事業者には建設予定地の確保も含めた募集要項としました。

要望しました

吉水保育園の閉園には、とちのみ堀米保育園単体での開園と田ノ入地区に（仮称）はなな保育園の来春開園という周辺の子育て環境が整います。

しかし、赤見地区（市北西部）は二つの保育園が一度に閉園するため子育て環境に大きな影響があり赤見地区への整備を要望しました。民間への移行であっても子育て環境整備の責務は市にあります。離れた地区での統合計画。地区に格差なく公平な子育て環境整備を求めます。

他に「3. 新型コロナ対策下の児童生徒の熱中症対策について」を質問しました。

【2つの陳情案件】賛成しました

□少人数学級の前進を求める陳情 に賛成（賛5 反18）

担当委員会の経済文教常任委員会で賛成討論。（賛成少数）

国の議論も進んでいます。児童生徒の安全第一を考え段階的な取り組みが必要です。

□政府の核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める意見書提出 に賛成（賛成5 反対18）

決算内容、議案の審査結果等については議会だよりをご覧ください。

風邪の流行る季節、新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ予防に十分ご注意ください。

小さなことからお気軽に声かけ下さい。

佐野市議会議員 おぐら健一

〒327-0102 栃木県佐野市出流原町2120

携帯：090-6850-0939

メール：nippon-kenni.1978@ezweb.ne.jp



ツイッターブログ

討議資料